

Special interview PART-1

上質なホスピタリティと
細やかな“心遣い”を散りばめて—

エステティックサロン『Te・Luce(テ・ルーチェ)』

外苑前という最高のロケーションに立つ、都会のオアシス「テ・ルーチェ」。
扉を開けるとアロマが心地よく香り、目に飛び込むのは美しく生けられた花々。
足を踏み入れただけで五感が刺激され、非日常的な空間へと誘われたかのよう。
そこへ、最高の笑顔と共に現れたのが、「テ・ルーチェ」のオーナー宮澤輝子さん。
数多くの著名人を顧客に持ち、最も予約がとりにくいとされる
ゴッドハンドの持ち主、その人です。
施術後に提供される絶品のハーブティーをいただきながら、お話をお伺いしました。



宮澤輝子さん Teruko Miyazawa

Te・Luceオーナー／Beauty Life Creator

自然療法の体験をきっかけに美容の世界へ入る。1992年よりエステティシャン、タラソセラピスト、アロマセラピスト、フィットセラピストの資格を取得。約10年のサロン勤務後、ハワイ研修を経て2004年にプライベートサロンをスタートさせ、2006年に「Te・Luce」を設立。以来、「肌と対話する、肌の声に応える」ためのオリジナルメソッドの探求と、徹底したTe・Luce流のパーソナルトリートメントを提供するサロン活動を続けている。
<http://teluce.com/>



“お客様が求めるものを叶えたい”おもてなしあふれる異空間

どんな信念を持って、「テ・ルーチェ」を設立されたのでしょうか？

「お客様が求めるものを叶えられる場所を作りたい」と言うのが一番の思いでした。私たちとお客様って親でも友達でもない、でもお互いに信頼できて、何でも話ができる関係性でありたいと常に思っているんですね。例えば背中って人には見せられない部分ですが、私たちはしっかりと向き合うことができます。お客様の悩みを受け止め、疲れも悩みも全てを流すことでお客様が癒やされていく、そしてゴテゴテと飾り立てる必要はなく、シンプルになっていくことこそが「実はあなたの一番美しい姿」というのをお伝えしていければと思っています。それは設立した当初も今も、ずっと変わらない私の思いです。

空間にも、こだわりを強く感じます。

外ではお香を焚きお客様を迎え入れ、中ではお部屋全ての香りを変えています。季節や気候、お客様の好みに合わせてアロマの香りもカスタマイズ。室内に置くお花は生花にこだわっていますが、実はスタッフ一人一人がアレンジしているんですよ。「あれを使って、これを入れたらどうなるか」と真剣に向き合うことで、お客様に何をすべきかが自然と見えやすくなるんです。そしてディスプレイは遠くから見ると、というのにも常に伝えています。直球だけでなく円球でもものを見ることで、いろいろな角度から見て・聴き・考える力が生まれるんです。その一つ一つの積み重ねが、お客様との信頼関係を育む秘訣なのかもしれません。





A:お客様をおもてなしする、くつろぎと癒しの待合空間 B:カフェにきたような気分になれる極上のドリンク。左は美容に特化したスペシャルティナッツ「テ・ルーチェ」SPROUTED NUTS/4種類の発芽生ミックスナッツ C:鮮やかなお花が目を引きバスルームにも、DVDやお菓子、お茶などおもてなしの心が光る D:お花と向き合いながらアレンジすることによって、お客様へのおもてなしの心が育まれる。アロマもお客様の好みや天気に合わせてカスタマイズ

入れてくださったお茶もすごく美味しい!お客様へのお茶にも、きっとこだわりがあるように感じます。

お飲み物は、食べられるハーブティー2種類、コーディアル、クマザサの豆乳割りなど、その方の体調や気分に合わせてお出ししています。今日はハーブティーにドライいちじくとハチミツを足して、食べ応えがあるように具だくさんにしました。施術している人間だからこそ、アフターのお茶はこれをお出ししよう、というのが分かるんです。

バスルームや施術ルームにも、おもてなしの心が見えます。

バスルームにはお花を飾り、リラックスできるようDVDを流しています。個包装の黒糖や昆布、ハーブティーも置き、お腹がすいたらお客様が召し上がられるように。また、夏は施術後に塩飴もご用意しています。お客様が笑顔で帰られる、というのが私たちにあって最高の幸せですから。施術ルームの体圧分散マット、フェ

イスピロー、バストマットも「お客様に喜んでいただきたい」を追求して生まれたもの。すごく好評で、「このまま泊まっていきたい」と、うれしいお声をいただくことも(笑)。

おもてなしの真髄! 究極の寝心地を形にした 「Good Feelingシリーズ」

その商品は、弊社との共同開発!
誕生のきっかけは?

「お客様にもっと心地よく過ごしてもらうにはどうすればいいんだろう」。そう考えていた時に、ビューティガレージの方から「作ってみたいものはありませんか?」とお声を掛けていただいて。当時使っていた市販品をアレンジして作っていた枕などを担いで持っていき(笑)。



「こんなのがあったらいいのに」を形にした「Good Feelingシリーズ」。ご自身が様々なサロンで感じた点が盛り込まれているので、説得力のある仕上がりに

「こんな商品が作りたい!」と、そこからスタートしました。バストマットは、ご自身の体に合うように粉碎した低反発のウレタンチップを入れ、ふっくら包み込まれるようなやわらかさにこだわり、施術中の息苦しさや圧迫感を解消しました。フェイスピローは顔に痕がついてしまう、自由に動かしにくいという欠点を解消するため三日月のシルエットに。そして長時間の施術にあたり、重要なポイントとなるのが体圧分散マット。沈み込みすぎず心地いい、ストレスなく過ごせるようにと試行錯誤を繰り返して、中反発ウレタンフォームが、体にかかる負担を分散するマットが完成いたしました。さらに、腕のやり場が辛くないよう、自然な角度で腕の力を抜けるような独特な形にしました。「あったらいいな」を形にさせていただいたのが、これらの商品。ありがたいことに、たくさんのお客様から「気持ちいい」というお言葉をいただいております。

これらの商品に込められた思いとは?

お客様へ最高のおもてなしをしたい、という思いと同時に「正しいことを次の世代に伝えていきたい」という思いもあります。ビューティガレージのサイトを見て「こんなのがあったらいいな」と気づいていただければ、商品探しに労力を割かなくても済み、その分接客に力を入れたい、技術を磨くことができます。私の経験の中で、皆さんにお伝えできることがあるなら広めていきたいと思っていますし、それが形になればすごくうれしいです。

今後大切にしていきたいこと これからの『テ・ルーチェ』

オープンから13年、続けてこられた秘訣とは?

当時は個人エステで受け入れられず、サロンの物件探しに3年もかかりました。まさにゼロからのスタート。私の気力と体力が続く限り、時間を問わずご対応させていただきたい、そんな思いで、オープン後の数年はサロンに住んでいました。でも、自分が向かう方向が正しいのか、惑わされることも多くて。その度に、スタッフにたくさん助けられました。何よりもお客様の存在が私の一番の励みでしたね。「この方たちに、ちゃんとした自分のお城を見せたい」その一心で、走り続けてきました。スタッフも少しずつ増え、やっと住居

を別に構えられると思ったのが10年前。そして今に至ります。「好きなことを仕事にしている」というのが、私の強みなのでしょうね。

これから「テ・ルーチェ」が目指すものとは?

「古き良きもの、お作法は大切にしながら、進化する思いは常に持ち続ける」ということです。技術の習得や、常にアンテナを張り巡らせる、ということも大切なこと。でも、ここに来ると楽になる、パワーを注入してもらいたい、そう思ってもらえるサロンでありたいですね。全てを委ねられる空間作りを心がけて、お客様にとっての「一番の場所」であり続けたいと思っています。



「テ・ルーチェ」のようなサロンを目指す方にアドバイスをお願いします。

今は美容系のクリニックも増え、時代がめまぐるしく変わっています。そこについていくためには技術はもちろん重要。でも、喜ばれる空間作りやお客様と真摯に向き合うことなど、私たちがだからできることがたくさんあると思うんです。ちょっとした心がけ、一つ一つの積み重ねが、お客様との関係性をより良くするものだと思います。そして「手」を大切にさせていただきたいです。お客様の肌に直接触れるものですし、触れた瞬間「気持ちいい」と感じていただきたいですから。私自身、ゴルフやテニス、やってみたいことは沢山ありますが、このお仕事を通じてからと決めています。楽しみをとっておくのも悪くないですよ(笑)。

宮澤 麗子さんと共同開発した
Te・Luce
テ・ルーチェ
Good Feeling
シリーズ
日本製

詳細は [P.276](#)



バストマット
低反発のウレタンチップが、ボディをやさしく包みます。極上のふんわり感!



フェイスピロー
首に負担をかけない三日月デザイン。施術時のお顔の痛みにもう悩まない!



体圧分散マット
敷くだけでいっきに寝心地極上のベッドに。体圧分散&腕のやり場問題も解決。

愛用中のサロンアイテム

サロンには、宮澤さんが厳選した質の良い化粧品がズラリ。「お客様に使用しご提案する化粧品は、クオリティはもちろん、その商品の成り立ちなど、すべてにとてもこだわります。『ルシエドローブ オーロラフェイスマスク』(BGでも取り扱い中)(P110)は、保湿度の高さや、シートへの密着感のすばらしさが、今まで使用したシートマスクの中で1番と感じ、長く愛用しています。お客様への販売にもつながります。

13

14